

開校式ダイジェスト

2011年2月25日、マライ郡トゥールポンロー。
ついに「CMCトゥールポンローみおつくし中学校」
待望の授業がスタート！
コミュニン住民の要望をうけ、洪水など悪天候と
戦いながら落成をむかえた中学校。
撤去した地雷と不発弾の数230個。
地雷原に新たな教育の場が誕生しました。



開校式

テップクナウ・マライ郡長、ペンモン・コミュニン長・ハクCMACディプティマネージャーに参加頂き行われた開校式。大谷代表、現地駐在員、そしてスタディツアーのメンバーも参加し、親族や関係者など多くの方と共に、誰よりこの日をまっていた171名の子ども達の新たなスタートを喜びました。

祝辞

CMC大谷代表をはじめ、マライ郡長・コミュニン長・CMACディプティマネージャーから、生徒とご家族や地域の方へエールが送られた。明博史駐在員はクメール語で挨拶し、大いに受けました。



新しい校舎で

授業スタート。

この教室で多くの可能性を見つけられることを願っています。



みおつきの鐘

大阪西ワイズメンズクラブ様より贈られた始業のベルを鳴らす『みおつきの鐘』。名盤には建設協力者の名が刻まれている。



緊張の中にも笑顔がこぼれます。



環境

今回、初めて井戸を掘り当てることに成功！
水質検査の後、生徒達の飲み水となります。



トイレもばっちり完備！



開校式には多くの方が駆けつけ、待望の授業スタートを祝福しました。彼らに見守られる中、精一杯、勉強にスポーツに励んでほしいと思います。



地雷・不発弾

建設が決定してから2010年1月より地雷撤去を開始し完了までに230個の地雷と不発弾が撤去された。しかし、一步学校敷地内から出て、自宅へ向かうその道は必ずしも安全とはいえない。課題は残されている。

お礼

この度の建設にあたり多大なご支援とご協力を頂きましたワイズメンズクラブ国際協会大阪西クラブ様、(株)データ・マックス様をはじめ支援者の皆様、心より御礼申し上げます。今後とも、運営のための継続支援を生徒達のために宜しくお願いします。



カンボジア地雷撤去キャンペーン
Cambodia Mines-Remove Campaign